

都市再生整備計画 事後評価シート
水戸市千波湖周辺地区

令和 年 月

茨城県水戸市

様式2-1 評価結果のまとめ

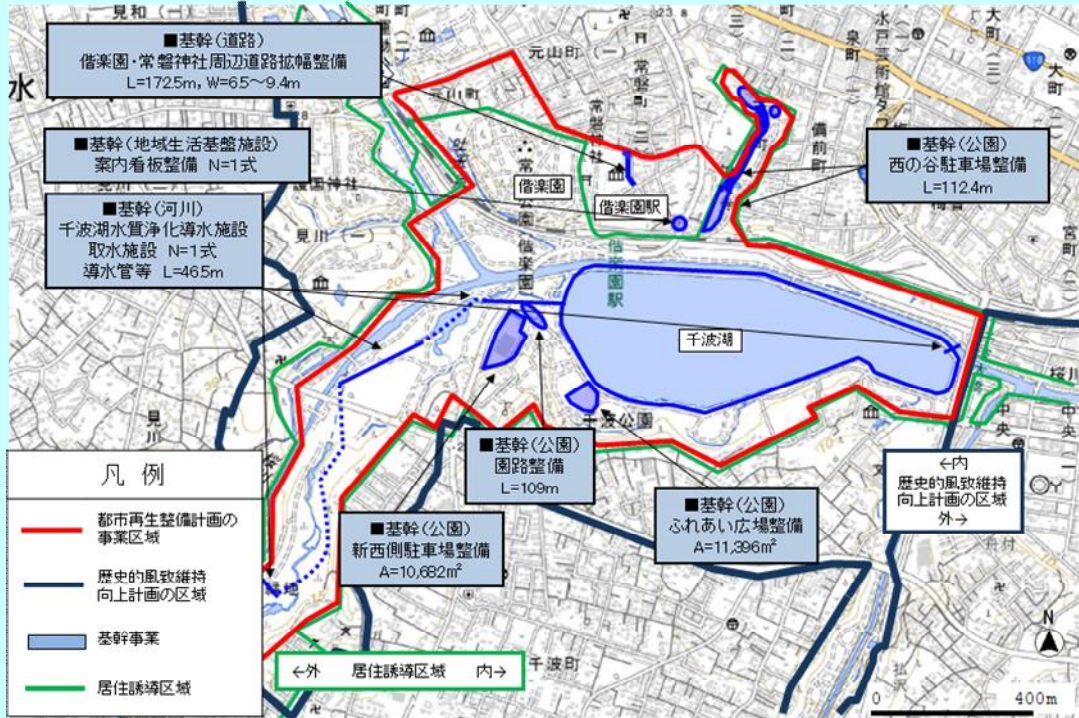
都道府県名	茨城県		市町村名	水戸市		地区名	水戸市千波湖周辺地区			面積	161ha		
交付期間	令和元年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	3,363	国費率	0.45				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	事業名											
		基幹事業	公園(千波公園整備(園路・広場等))、河川(千波湖水質浄化導水施設(取水施設・導水管等))										
		提案事業	なし										
	当初計画から削除した事業	事業名					削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		基幹事業	高質空間形成施設(エスカレーター)					事業実施を見合わせたため削除			影響なし		
		提案事業											
	新たに追加した事業	基幹事業	道路(偕楽園・常磐神社周辺道路拡幅整備) 地域生活基盤施設(案内看板整備)					道路:交通ネットワーク強化のため 地域生活基盤施設:回遊性の向上のため			道路:影響なし 地域生活基盤施設:影響なし		
		提案事業											
	交付期間の変更	当初	令和元年度～令和5年度			交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響							
		変更											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	千波公園利用者の満足度	%	77	H30末	80	R5		82	○	あり なし	千波公園利用者の満足度は、主にふれあい広場、新西側駐車場での整備により、利用者の満足度が向上し、目標値を上回った。	
	指標2	千波湖中央の化学的酸素要求量(COD値)	mg/L	19mg/L	H30末	8mg/L	R5		9.7	△	あり なし	千波湖中央の化学的酸素要求量(COD値)は、水質検査や導水取水施設の整備により、水質浄化が進み、目標値には届かなかったが、従前値のほぼ半量となり、改善が認められた。	
	指標3	千波公園の利用者数	人	11,140人/12H	H30末	13,000人/12H	R5		9,312	△	あり なし	千波公園の利用者数は、園内でパークPFI事業の工事が進行中であることが影響し、目標値には達しなかった。	
	指標4										あり なし		
	指標5										あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況													
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング		なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	官民連携による取組		なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	持続的なまちづくり体制の構築		なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

水戸市千波湖周辺地区（茨城県水戸市）都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標：歴史的資源を活用した観光のまちづくりに向けた本市のシンボル空間である千波湖周辺における水と緑を生かした“おもてなし”と“憩い”の空間づくり 目標1：水と緑を生かした千波公園の魅力づくり 目標2：千波湖周辺の景観を構成する重要な要素である水質浄化の実現 目標3：千波湖周辺の歴史的遺産を結ぶアクセス性の向上		千波公園利用者の満足度	単位：％	77	H30末	80	R5年度	82	R7年度
		千波湖中央の化学的酸素要求量（COD値）	単位：mg/L	19	H30末	8	R5年度	9.7	R7年度
		千波公園の利用者数	単位：人	11,140	H30末	13,000	R5年度	9,312	R7年度



新西側駐車場





千波湖水質浄化導水施設

まちの課題の変化	・新西側駐車場を整備したことにより、千波湖周辺が水戸市の観光の玄関口となり、まちなかの広がりや回遊性の向上を促進して交流拠点の創出につながった。 ・千波湖水質浄化導水施設の整備により、水質の浄化が進み、水辺環境の改善や親水性の向上が認められた。
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	

都市再生整備計画 事後評価シート (添付書類)

(1) 成果の評価

- 添付様式1－① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無
- 添付様式1－② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(完成状況)
- 添付様式2－① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況
- 添付様式2－② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)により計測される効果発現の計測
- 添付様式2－参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

(2) 実施過程の評価

- 添付様式3－① モニタリングの実施状況
- 添付様式3－② 官民連携による取組みの実施状況
- 添付様式3－③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

(3) 効果発現要因の整理

- 添付様式4－① 効果発現要因の整理にかかる検討体制
- 添付様式4－② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理
- 添付様式4－③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

(4) 今後のまちづくり方策の作成

- 添付様式5－① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制
- 添付様式5－② まちの課題の変化
- 添付様式5－③ 今後のまちづくり方策
- 添付様式5－参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見
- 添付様式5－④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画
- 添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方
- 添付様式6－参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

(5) 事後評価原案の公表

- 添付様式7 事後評価原案の公表

(6) 評価委員会の審議

- 添付様式8 評価委員会の審議

(7) 有識者からの意見聴取

- 添付様式9 有識者からの意見聴取

(1) 成果の評価

添付様式1ー① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無

	変更		変更前	変更後	変更理由
	あり	なし			
A. まちづくりの目標		●			
B. 目標を定量化する指標		●			
C. 目標値		●			
D. その他()					

添付様式1ー② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業		当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
事業	事業箇所名	事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
公園	千波湖公園用地 用地費	376,000	用地買収 A=12,729.91㎡	376,001	用地買収 A=12,729.91㎡		影響なし	●	
公園	千波湖公園用地 補償費	272,604	補償 家屋移転 N =2棟	272,605	補償 家屋移転 N =2棟		影響なし	●	
公園	国補千波公園ふれあい広場整備工 事(1工区)	65,320	施工面積A=4,950㎡ 天然芝舗装A=2,836 ㎡	65,208	施工面積A=4,950㎡ 天然芝舗装A=2,836 ㎡		影響なし	●	
公園	国補千波公園ふれあい広場整備工 事(2工区)	37,990	施工面積A=6,446㎡ 天然芝舗装A=6,446 ㎡	37,026	施工面積A=6,446㎡ 天然芝舗装A=6,446 ㎡		影響なし	●	
公園	国補千波公園西の谷照明灯設置工 事	6,284	照明灯 7基	6,284	照明灯 7基		影響なし	●	
公園	国補千波公園西の谷便益施設整備 電気設備工事	3,212	電灯幹線設備整備一 式	3,212	電灯幹線設備整備一 式		影響なし	●	
公園	国補千波公園西の谷便益施設整備 工事	24,253	便益施設 木造地 上1階建て	24,253	便益施設 木造地 上1階建て		影響なし	●	
公園	国補千波公園西の谷便益施設整備 機械設備工事	14,498	衛生設備整備一式	14,487	衛生設備整備一式		影響なし	●	
公園	国補千波公園西の谷駐車場舗装工 事	43,500	施工延長L=112.4m	43,538	施工延長L=112.4m		影響なし	●	
公園	国補千波公園園路測量委託	5,720	路線測量L=3.0km	6,226	路線測量L=3.18km		影響なし	●	
公園	国補千波公園西の谷園路舗装工事	14,685	施工延長L=388.0m	15,202	施工延長L=388.0m		影響なし	●	
公園	国補千波公園園路実施設計委託	12,000	園路実施設計 N=1式	11,000	園路実施設計 N=1式		影響なし	●	
公園	千波公園レイクサイドボウル跡地駐車場 実施設計委託	8,140	駐車場実施設計 A=1.2ha	10,989	駐車場実施設計 A=1.2ha		影響なし	●	
公園	千波公園レイクサイドボウル跡地測量委 託	2,398	測量延長L=0.2km	3,740	測量延長L=0.5km		影響なし	●	
公園	千波公園レイクサイドボウル跡地地質調 査委託	6,270	地質調査N=2箇所 解析調査業務N=1 式	6,270	地質調査N=2箇所 解析調査業務N=1 式		影響なし	●	
公園	千波公園レイクサイドボウル跡地整地工 事	49,852	構造物取壊し工(CG取壊し) V=1,110㎡ 構造物取壊し工(舗装取壊 し)V=4070㎡	49,852	構造物取壊し工(CG取壊し) V=1,084㎡ 構造物取壊し工(舗装取壊 し)V=4070㎡		影響なし	●	
公園	千波公園レイクサイドボウル駐車場整備 工事	124,000	施工延長L=240.0m 駐車場面積 A=10,060㎡	122,804	施工延長L=240.0m 駐車場面積 A=10,060㎡		影響なし	●	
公園	千波公園園路整備工事	70,130	施工延長L=109m	69,036	施工延長L=109m		影響なし	●	
公園	千波公園園路整備工事家屋事前調 査委託	1,419	家屋事前調査 N=1業務	1,419	家屋事前調査 N=1業務		影響なし	●	
公園	千波公園基準点復旧測量委託	451	街区基準点移設 N=2点	451	街区基準点移設 N=2点		影響なし	●	
公園	道路改良工事に伴うマンホール首高 調整(東電への補償金)	-		1,083	マンホール首高調 整 N=1式		影響なし	●	
公園	道路改良工事に伴うハンドホール撤 去・新設(東電への補償金)	-		337	ハンドホール撤去・ 新設 N=1式		影響なし	●	

※1:事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式1ー② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
公園	国補千波公園レイサイドボール跡地駐車場整備工事	91,850	施工面積A=10,682㎡	97,713	施工面積A=10,682㎡		影響なし	●	
公園	電気施設整備工事(1工区)	22,407	ケーブル配線L=738m 分電盤N=1面 引込柱 N=1本 照明灯N=13本	24,541	ケーブル配線L=842m 分電盤N=1面 引込柱 N=1本 照明灯N=16本		影響なし	●	
公園	駐車場植栽工事	2,365	張芝工A=750㎡	2,365	張芝工A=750㎡		影響なし	●	
公園	国補千波公園レイサイドボール跡地トイレ設計委託	1,338	トイレ実施設計 N=1式	1,338	トイレ実施設計 N=1式		影響なし	●	
公園	国補千波公園機能向上施設整備設計委託	10,362	浮桟橋実施設計 N=1式	10,362	浮桟橋実施設計 N=1式		影響なし	●	
公園	国補千波湖水質影響分析委託	5,665	実施設計N=1式 3次元モデルシミュ レーションA=約33	5,665	実施設計N=1式 3次元モデルシミュ レーションA=約33		影響なし	●	
公園	新西側駐車場整備工事に伴う流束整備設計委託	14,630	開削工法L=290m マンホール形式 ポンプ場N=1箇所	16,995	開削工法L=290m マンホール形式 ポンプ場N=1箇所		影響なし	●	
公園	新西側駐車場整備工事に伴う流束等整備工事	148,053	施工延長L=198.9m 人孔設置工 2号2基、3 号1基、4号1基、箱型2 基	140,060	施工延長L=283.0m 人孔設置工 2号2基、3 号1基、4号1基、箱型2 基		影響なし	●	
公園	新西側駐車場整備工事に伴う特殊人孔架造工事	31,064	排水ポンプ特殊人 孔N=1箇所	31,064	排水ポンプ特殊人 孔N=1箇所		影響なし	●	
公園	新西側駐車場整備工事に伴う排水ポンプ設置工事	57,717	排水ポンプ設置N=2 台 制御盤N=1面	57,717	排水ポンプ設置N=2 台 制御盤N=1面		影響なし	●	
公園	新西側駐車場整備工事(園路等整備工事)	28,630	施工延長L=77.5m 舗装工A=134㎡	28,897	施工延長L=77.5m 舗装工A=134㎡		影響なし	●	
公園	新西側駐車場整備工事(駐車場舗装工事)	9,346	ネットフェンスL=100m 車線分離標N=23本	6,608	ネットフェンスL=105m 車線分離標N=24本 案内標識N=3基		影響なし	●	
公園	新西側駐車場整備工事(電気施設整備工事)	11,000	電気自動車用急速 充電器 N=1基	11,099	電気自動車用急速 充電器 N=1基		影響なし	●	
公園	新西側駐車場トイレ整備工事(トイレ整備工事)	49,720	木造平屋建て 建築面積A=134.83 ㎡	51,513	木造平屋建て 建築面積A=134.83 ㎡		影響なし	●	
公園	新西側駐車場トイレ整備工事(トイレ整備電気設備工事)	3,619	トイレ電気設備N=1 式	3,564	トイレ電気設備N=1 式		影響なし	●	
公園	新西側駐車場トイレ整備工事(トイレ整備機械設備工事)	12,570	トイレ機械設備N=1 式	12,680	トイレ機械設備N=1 式		影響なし	●	
河川	国補千波湖導水施設地盤改良工事	145,000	施工延長L=15.0m 地盤改良工N=66本	144,991	施工延長L=15.0m 地盤改良工N=66本		影響なし	●	
河川	箱型函渠改築工事	390,000	箱型函渠改築工事 N=1式	389,631	箱型函渠改築工事 N=1式		影響なし	●	
河川	堰上部工事(R2)(R3と合併)	105,000	取水堰上部製作工 事 N=1式	102,399	取水堰上部製作工 事 N=1式		影響なし	●	
河川	水質検査業務委託	-		2,970	水質検査業務 1式		影響なし	●	
河川	千波湖導水施設整備工事(3工区)	100,980	施工延長L=17.6m	106,953	施工延長L=17.6m 流量計N=1箇所		影響なし	●	
河川	千波湖導水施設整備工事(4工区)	126,500	施工延長L=28.9m 樋 管N=1基 地盤改良工 深層混合処理 N=21	134,728	施工延長L=28.9m 樋 管N=1基 地盤改良工 深層混合処理 N=21		影響なし	●	
河川	堰上部工事(R3)(R2と合併)	37,125	取水堰上部製作工 事 N=1式	30,426	取水堰上部製作工 事 N=1式		影響なし	●	
河川	取水樋門工事	142,410	矢板工 N=40枚 函渠工 N=1式	195,822	矢板工 N=40枚 函渠工 N=1式		影響なし	●	
河川	導水管工事	0	導水管布設工事 L=52.6m	11,074	導水管布設工事 L=49.3m		影響なし	●	

※1：事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

[illegible]

※1:事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

提案事業									
事業	細項目	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
地域創造 支援事業									
事業活用調査									
まちづくり 活動推進事業									

※1：事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

[illegible]

添付様式2－① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指 標			データの計測手法と 評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、 対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		目標値 (ウ)		数値(エ)			目標達成度※2		1年以内の 達成見込みの 有無	
															あり	なし
指標1	千波公園利用者の満足度	%	利用者アンケート調査による千波公園利用者の満足度の割合を算出			77	H30	80	R5	モニタリング			モニタリング			
										事後評価	確定見込み	○	82	事後評価	○	
指標2	千波湖中央の化学的酸素要求量(COD値)	mg/L	千波湖中央において毎月1回化学的酸素要求量を測定			19	H30	8	R5	モニタリング			モニタリング			○
										事後評価	確定見込み	○	9.7	事後評価	△	
指標3	千波公園の利用者数	人	千波公園内の回遊ルート of 主要な地点で利用者を計測			11,140	H30	13,000	R5	モニタリング			モニタリング			○
										事後評価	確定見込み	○	9,312	事後評価	△	
指標4										モニタリング			モニタリング			
										事後評価	確定見込み			事後評価		
指標5										モニタリング			モニタリング			
										事後評価	確定見込み			事後評価		

指 標	目標達成度○△×の理由 (達成見込み「あり」とした場合、その理由も含む)	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題等)
指標1	千波公園利用者の満足度は、主にふれあい広場、新西側駐車場で整備により、利用者の満足度が向上し、目標値を上回った。	
指標2	千波湖中央の化学的酸素要求量(COD値)は、水質検査や導水取水施設の整備により、水質浄化が進み、目標値には届かなかったが、従前値のほぼ半量となり、改善が認められた。	
指標3	千波公園の利用者数は、園内でパークPFI事業の工事が進行中であることが影響し、目標値には達しなかった。	
指標4		
指標5		

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前（概ね10年程度前）の値のことをいう。

※2 目標達成度の記入方法

- ：評価値が目標値を上回った場合
- △：評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合
- ×：評価値が目標値に達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合

添付様式2－② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測

指 標		単位	データの計測手法と 評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、 対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		数値(ウ)		本指標を取り上げる理由	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題 等)
				基準 年度	基準 年度						
その他の 数値指標1								モニタリング			
								事後評価	確定 見込み		
その他の 数値指標2								モニタリング			
								事後評価	確定 見込み		
その他の 数値指標3								モニタリング			
								事後評価	確定 見込み		

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

添付様式2－参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

(2) 実施過程の評価

・本様式は、都市再生整備計画への記載の有無に関わらず、実施した事実がある場合には必ず記載すること。

添付様式3-① モニタリングの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
なし	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		
	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		

添付様式3-② 官民連携による取組の実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
なし	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		
	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		

添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	構築状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の対応方針等
		i. 体制構築に向けた取組内容	ii. まちづくり組織名:組織の概要	
なし	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由)			
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由)			

(3) 効果発現要因の整理

添付様式4ー① 効果発現要因の整理にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
都市構造再編集集中支援事業ワーキンググループ	庁内の関係各課 (政策企画課、財政課、市街地整備課、都市計画課、公園緑地課)	令和7年10月6日～令和7年10月17日	都市計画部 公園緑地課 (都市構造再編集集中支援事業 担当課)

添付様式4ー② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種類			指標1	指標○		指標○		指標○		
指 標 名			千波公園利用者の満足度							
種別	事業名・箇所名	指標改善 への 貢献度	総合所見	指標改善 への 貢献度	総合所見	指標改善 への 貢献度	総合所見	指標改善 への 貢献度	総合所見	
基幹事業	道路(偕楽園・常磐神社周辺道路拡幅整備)	○	公園内を整備したこと により、公園利用の快 適性が高まり、満足度 の向上につながった							
	公園(千波公園整備(園路・広場等))	◎								
	河川(千波湖水質浄化導水施設(取水施設・導水管等))	○								
	地域生活基盤施設(案内看板整備)	○								
提案事業										
関連事業										

※指標改善への貢献度
◎：事業が効果を発揮し、指標の改善に直接的に貢献した。
○：事業が効果を発揮し、指標の改善に間接的に貢献した。
△：事業が効果を発揮することを期待したが、指標の改善に貢献しなかった。
ー：事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

今後の活用				
-------	--	--	--	--

添付様式4ー③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種別		指標2			指標3			指標○			指標○		
指 標 名		千波湖中央の化学的酸素要求量(GOD値)			千波公園の利用者数								
種別	事業名・箇所名	目標 未達成への 影響度	総合所見	要因の 分類	目標 未達成への 影響度	総合所見	要因の 分類	目標 未達成への 影響度	総合所見	要因の 分類	目標 未達成への 影響度	総合所見	要因の 分類
基幹事業	道路(借楽園・常磐神社周辺道路拡幅整備)	—	気象状況等の 予見不可能な 外的要因によ り、数値目標に は届かなかっ たが、導水取 水施設の整備 により、水質浄 化が進み、大 幅な改善につ ながった	Ⅲ	△	園内でパーク PFI事業の工事 が行われてい ることが影響 し、数値目標に は届かなかっ た	Ⅲ						
	公園(千波公園整備(園路・広場等))	—			△								
	河川(千波湖水質浄化導水施設(取水施設・導水管等))	△			△								
	地域生活基盤施設(案内看板整備)	—			△								
提案事業		-											
関連事業													

※目標未達成への影響度
 ××：事業が効果を発揮せず、
 指標の目標未達成の直接的な原因となった。
 ×：事業が効果を発揮せず、
 指標の目標未達成の間接的な原因となった。
 △：数値目標が達成できなかった中でも、
 ある程度の効果をあげたと思われる。
 —：事業と指標の間には、もともと関係がないことが
 明確なので、評価できない。

※要因の分類
 分類Ⅰ：内的な要因で、予見が可能なる要因。
 分類Ⅱ：外的な要因で、予見が可能なる要因。
 分類Ⅲ：外的な要因で、予見が不可能なる要因。
 分類Ⅳ：内的な要因で、予見が不可能なる要因。

改善の方針 (記入は必須)	引き続きアオコの発生状況や 水質の状態を随時確認し、導 水施設を効果的に活用していく ことで、改善の方向に進むと考 えられる。	パークPFI事業による新たに ぎわい創出拠点の開業により、 利便性、魅力の向上が図ら れ、改善の方向に進むと考えら れる。		
------------------	---	---	--	--

(4) 今後のまちづくり方策の作成

添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
都市構造再編集集中支援事業ワーキンググループ	庁内の関係各課 (政策企画課, 財政課, 市街地整備課, 都市計画課, 公園緑地課)	令和7年10月6日～令和7年10月17日	都市計画部 公園緑地課 (都市構造再編集集中支援事業 担当課)

添付様式5-② まちの課題の変化

事業前の課題 都市再生整備計画に記載 したまちの課題	達成されたこと(課題の改善状況)	残された未解決の課題	事業によって発生した 新たな課題
市民や来訪者等の様々な交流を促進する拠点の形成を図り、回遊性の向上やにぎわいの創出を図る。	駐車場や広場を整備したことにより、来園者の交流拠点の創出につながった。また、新西側駐車場を整備したことにより、偕楽園や迎賓館を含む周辺施設との回遊性が向上した。		
アオコによる水辺環境の悪化や悪臭の発生など、親水性が損なわれており、水質改善が必要。	導水施設(取水施設・導水管等)を整備したことにより、水質が改善され、悪臭の発生を押さえ込むことができ、一定の成果が見られた。		

これを受けて、成果の持続にかかる今後のまちづくり方策を添付様式 5-③A 欄に記入します。

これを受けて、改善策にかかる今後のまちづくり方策を添付様式 5-③B 欄に記入します。

添付様式5ー③ 今後のまちづくり方策

A欄 効果を持続させるため に行う方策	効果の持続を図る事項	効果を持続させるための基本的な考え方	想定される事業
	にぎわい拠点の創出	パークPFI制度を活用し、引き続き千波湖周辺の魅力を発信するとともに、来園者の満足度向上を図る。	パークPFI事業
	水質の浄化	アオコの発生状況や水質の状態を随時確認し、導水施設を活用しながら水質の改善に努める。	

B欄 改 善 策 ・未達成の目標を達成するための改善策 ・未解決の課題を解消するための改善策 ・新たに発生した課題に対する改善策	改善する事項	改善策の基本的な考え方	想定される事業

フォローアップ又は次期計画等
において実施する改善策
を記入します。

なるべく具体的に記入して下さい。

■様式5ー③の記入にあたっては、下記の事項を再確認して、これらの検討結果を踏まえて記載して下さい。(チェック欄)

●	交付金を活用するきっかけとなったまちづくりの課題(都市再生整備計画)を再確認した。
●	事業の実施過程の評価(添付様式3)を再確認した。
●	数値目標を達成した指標にかかる効果の持続・活用(添付様式4ー②)を再確認した。
●	数値目標を達成できなかった指標にかかる改善の方針(添付様式4ー③)を再確認した。
●	残された課題や新たな課題(添付様式5ー②)を再確認した。

添付様式5ー参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見

添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画

- ・フォローアップの要否に関わらず、添付様式2-①、2-②に記載した全ての指標について記入して下さい。
- ・従前値、目標値、評価値、達成度、1年以内の達成見込みは添付様式2-①、2-②から転記して下さい。

・評価値が「見込み」の全ての指標、目標達成度が△又は×の指標、1年以内の達成見込み「あり」の指標について、確定値を求めるためのフォローアップ計画を記入して下さい。

指 標		単位	従前値		目標値		評価値			目標達成度	1年以内の達成見込みの有無		フォローアップ計画		
				年度		年度					予定時期	計測方法	その他特記事項		
指標1	千波公園利用者の満足度	%	77	H30	80	R5	確定	○	82	○	あり				
							見込み			○	なし				
指標2	千波湖中央の化学的酸素要求量(COD値)	mg/L	19.0	H30	8.0	R5	確定	○	9.7	△	あり				
							見込み			△	なし	●			
指標3	千波公園の利用者数	人	11,140	H30	13,000	R5	確定	○	9,312	△	あり				
							見込み				なし	●			
指標4				H		H	確定				あり				
							見込み				なし				
指標5				H		H	確定				あり				
							見込み				なし				
その他の数値指標1				H			確定								
							見込み								
その他の数値指標2				H			確定								
							見込み								
その他の数値指標3				H			確定								
							見込み								

添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方

・下表の点について、特筆すべき事項を記入します。

項目		要因分析	次期計画や他地区への活かし方
数値目標 ・成果の達成	うまくいった点	目標値をほぼ達成しており、一定のにぎわいの創出や回遊性の向上が図られた。	計画ごとに一定の成果が達成されるよう工夫する。
	うまく いかなかった点	千波公園の利用者数はパークPFI事業による工事の影響により、目標達成が困難であった。	
数値目標と 目標・事業との 整合性等	うまくいった点	計画に掲げた数値目標と、実施したすべての事業において整合性が図られた。	計画作成において、目標と整合した適切な事業の選択を行う。
	うまく いかなかった点	特になし	
住民参加 ・情報公開	うまくいった点	－	－
	うまく いかなかった点	－	
PDCAによる事業 ・評価の進め方	うまくいった点	繰り越した事業はあったが、すべての事業について完了することができ、適切な評価を行うことができた。	各課と密な連携をとり、目標を意識して事業を実施していく。
	うまく いかなかった点	特になし	
その他	うまくいった点	特になし	特になし
	うまく いかなかった点	特になし	

添付様式6－参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

なし

(5) 事後評価原案の公表

添付様式7 事後評価原案の公表

公表方法	具体的方法	公表期間・公表日	意見受付期間	意見の受付方法	担当部署
インターネット	市のホームページに原案を掲載	令和7年11月10日～令和7年12月9日(1か月)	令和7年11月10日～令和7年12月9日	担当課窓口，郵送，電子メールにより受け付ける。	都市計画部公園緑地課
広報掲載・回覧・個別配布	市広報誌に，市のホームページ及び担当課窓口で原案を公表している旨を掲載	令和7年11月1日号	令和7年11月10日～令和7年12月9日		
説明会・ワークショップ	-				
その他	担当窓口において原案閲覧	令和7年11月10日～令和7年12月9日(1か月)	令和7年11月10日～令和7年12月9日		
住民の意見					

(6) 評価委員会の審議

添付様式8 評価委員会の審議

委員構成		実施時期	担当部署	委員会の設置根拠	委員会の母体組織
学識経験のある委員	山田 稔 茨城大学大学院名誉教授 水戸市都市計画審議会委員 竹中 大介 株式会社常陽産業研究所 地域コンサルティング部長 松橋 裕子 水戸商工会議所女性会会長 水戸市都市計画審議会委員	令和7年12月	都市計画部都市計画課	水戸市都市再生整備計画事業評価専門委員規則	独自に設置
その他の委員					

審議事項※1		委員会の意見
事後評価手続き等にかかる審議	方法書	
	成果の評価	
	実施過程の評価	
	効果発現要因の整理	
	事後評価原案の公表の妥当性	
	その他	
	事後評価の手続きは妥当に進められたか、委員会の確認	
今後のまちづくりについて審議	今後のまちづくり方策の作成	
	フォローアップ	
	その他	
	今後のまちづくり方策は妥当か、委員会の確認	
その他		

※1 審議事項の詳細は「まちづくり交付金評価委員会チェックシート」を参考にしてください。

(7) 有識者からの意見聴取

添付様式9 有識者からの意見聴取

・この様式は、効果発現要因の整理(添付様式5)、今後のまちづくり方策の検討(添付様式6)、評価委員会の審議(添付様式9)以外の機会に、市町村が任意に有識者の意見聴取を行った場合に記入して下さい。

意見聴取した有識者名・所属等	実施時期	担当部署

有識者の意見	
--------	--